

# ジャンピング・ハーモニー生活単元学習 学習指導案

## 1 単元名 受検に備えよう「作業能力検査に備えよう」

### 2 単元について

#### (1) 生徒観

本校で設置している特別支援学級は、ジャンピング（知的障がい）とハーモニー（自閉症・情緒障がい）の2学級である。ジャンピングには、1年生2名（A男、B男）、2年生2名（C男、D男）、3年生1名（E子）の計5名が在籍している。ハーモニーには、1年生1名（F男）、2年生2名（G男、H子）、3年生1名（I男）の計4名が在籍している。ただし、G男とI男は、普通高校への進学を希望しており、通常の学級での交流授業を中心に学んでいるため、生活単元学習は履修していない。したがって、本単元は計7名での学習である。

7名の生徒は、在籍（または履修）について話し合う教育相談の段階から、進学先は特別支援学校の高等部が相応しいことを理解して在籍（または履修）を決めている生徒達である。そのため、その受検に対して備えることはしごく当然のこととして受け止めている。また、異学年集団であるため、1年生の段階から3年生がどのような準備をして受検に臨んでいるかを代々見せているため、本単元の学習の目的や内容については既にイメージをもっている生徒が多い。

#### (2) 教材観

本校の生活単元学習は、時間割に週3時間設定している、知的障がい特別支援学級の教育課程の中でも重要視している教科・領域の一つである。「畑で作物を作ろう」「前沢へ行こう」「支払い上手になろう」等、将来の生活や労働を見据えた学習内容を多くしているのが特徴である。

本単元「受検に備えよう」は、社会に出ていく最終の準備段階である特別支援学校高等部へのスムーズな移行を目指して、まずは受検で「自分の力をきちんと評価してもらおう」を目標に、学習を展開していく単元である。

小単元「作業能力検査に備えよう」は、これまでの上級生達の受検報告会からの情報をもとに、予測して課題を提示し、模擬体験を通して検査への心構えを作っておくことが目的である。普段の学習（技術・家庭、他の生活単元、保健体育等）の中でも作業能力は培われているわけであるが、改めて抽出した作業課題となると、緊張と戸惑いでもっている力を十分に発揮できないでしまう生徒が出てしまう。作業課題は、微細運動（組み立てや工作等）と粗大運動（梱包や運搬等）に大別できるが、どちらにしても、出題者からの説明をよく聞いて、「何をする課題なのか」をよく理解すること、分からないときは質問をしてでも理解しようとする心構えが大切になってくる。作業の技能を磨くことが主目的になってしまわないように気を付けたい部分である。

#### (3) 指導観

本単元の指導においては、生徒観の項でも述べたような異学年集団で学ぶ利点を生かし、一斉

指導の形態をとりつつも、年齢差（経験の差）や発達段階、障がい特性の違い等を補い合える関係、モニタリングができる関係を大切にして指導したいと考える。7名の生徒の中で自閉症スペクトラムに該当する生徒は4名（A男、D男、F男、H子）であることから、全体として、具体物や表示等による視覚支援や、場の変化（面接会場、作業能力検査会場等）によって学習内容が変化したことを伝える「場の構造化」等を意識して取り入れたいと考える。

特に個別の配慮の必要な生徒はH子である。場面緘黙の傾向があり、慣れない人やいつもと違う環境には適応できないことが多い。そのため、本時の学習の場に入れられない可能性が高い。その場合には隣のハーモニー教室（本生徒の在籍学級）に待機するという選択肢があることを事前に伝えておき、当日判断させたいと考える。参加できた場合には、うなずき、指差し、記述等のコミュニケーション手段を用いて学習参加させていきたい。

### 3 単元の指導計画

単元名	単元の構成	時間	かかわりのある教科・領域
受 検 に 備 え よ う （ 14 時 間 ）	1 受検を知ろう (1) 学習の目的を理解し、受検の概要を知る	1 (1)	
	2 面接練習をしよう (1) 面接シートを記入する (2) 入退室の練習をする (3) 通しで面接練習をする (4) 集団面接にも慣れる	5 (1) (1) (2) (1)	各教科（発表の学習）  日常生活の指導 「短学活」等
	3 学力検査に備えよう (1) 質問紙による学力検査に慣れる	2 (2)	各教科 (国・社・数・理・英)
	4 作業能力検査に備えよう (1) 提示された作業課題をやってみる -----（本時1／1） (2) 早くて正確な作業を目指して練習する	3 (1) (2)	生活単元学習 「畑で作ろう」  技術・家庭 「編み物」「刺し子」
	5 本番の雰囲気で行ってみよう (1) 学力検査・作業能力検査・面接を通してやってみる (2) 面接シートにない質問や関連質問も交えた本番に近い面接練習をする	2 (1) (1)	
	6 報告会をしよう (1) 受検後の報告会を通して更に理解を深める	1 (1)	

#### 4 本時の活動

##### (1) 目標

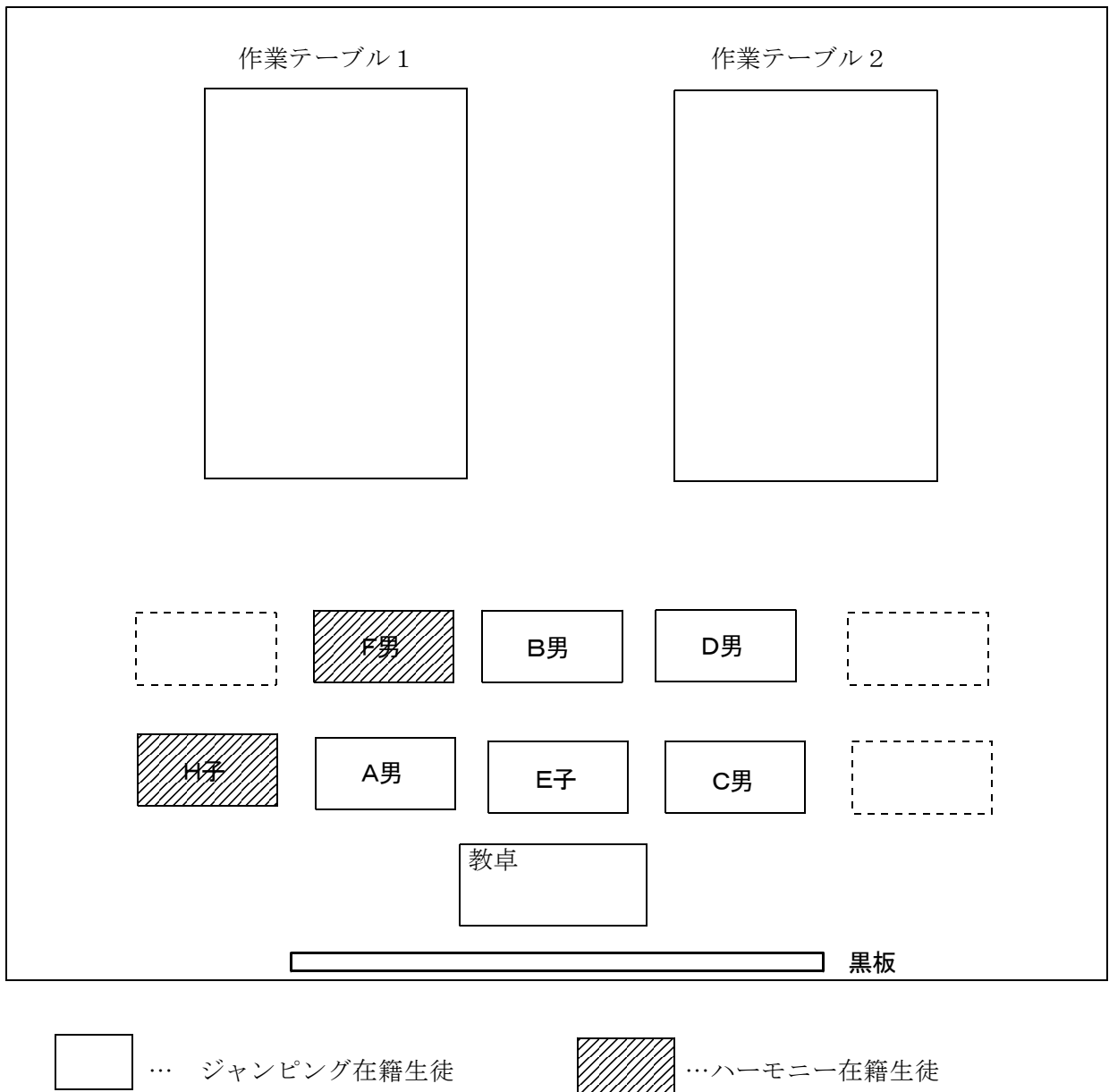
- E子の目標：昨年度までの経験を生かし、検査の受け方の手本となることを意識しながら、作業課題に取り組むことができる。
- C男の目標：昨年度の経験を思い出し、今年度の作業課題に取り組むことができる。
- D男の目標：昨年度よりも正確さと速さが向上することを意識して、今年度の作業課題に挑戦することができる。
- A男の目標：教師の説明と上級生の試技によって作業課題の理解を深め、自分でもやってみたいという意欲をもって取り組むことができる。
- B男の目標：教師の説明と上級生の試技によって作業課題を把握し、正確さと速さを意識して挑戦することができる。
- F男の目標：教師の説明と上級生の試技によって作業課題の理解を深め、正確さと速さを意識して挑戦することができる。
- H子の目標：授業に参加し、作業課題に取り組むことができる。できないときは、ハーモニー教室で待機できる。

##### (2) 展開

□…生徒の学習活動    ○…教師の働きかけ    ●…指導上の留意点・準備

段階	学習内容	生徒の学習活動および教師の働きかけと指導上の留意点						備考
		E子（3年）	C男（2年）	D男（2年）	A男（1年）	B男（1年）	F男（1年）	
導入 (15分)	1 始まりのあいさつ ・始まりのあいさつをする。  2 本時の学習の確認 ・前時までの学習を振り返る。 ・本時の学習内容を理解する。	○号令係にあいさつの促しをする。  ○単元の導入で用いた受検内容表を活用し、前時までの学習内容が振り返りやすいようにする。 ○集団面接で復習をする。 ○本時は、作業能力検査の練習をすることを伝える。						●受検内容表 ●面接会場準備 (机の並べ替え・表示)
展開 (30分)	3 作業能力検査に挑戦しよう  (1) 提示された作業課題の説明を聞いて内容を理解する(分からないときは質問をして聞く)。  (2) 経験のある生徒(2人)が実際にやる様子をみんなで見る(作業のコツをつかむ)。  (3) 学力検査の練習をしながら自分の順番を待ち、呼ばれたら作業能力検査(タイムトライアル)に挑戦する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を教師からの説明だけで把握する。</li> <li>・試技をして手本を示す。</li> <li>・下級生達の作業の様子を観察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を説明と試技で理解を深める。</li> <li>・作業課題に取り組む。</li> <li>・学力検査で待つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を説明と試技で把握する。</li> <li>・学力検査で待つ。</li> <li>・作業課題に挑戦する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を説明と試技で理解を深める。</li> <li>・学力検査で待つ。</li> <li>・作業課題に挑戦する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を説明と試技で理解を深める。</li> <li>・学力検査で待つ。</li> <li>・作業課題に挑戦する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の作業課題を説明と試技で理解する。</li> <li>・学力検査で待つ。</li> <li>・作業課題に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●作業能力検査課題</li> <li>●検査会場準備(表示札・パーテーション)</li> <li>●作業手順表</li> <li>●ストップウォッチ</li> <li>●学力検査プリント</li> </ul>
終結 (5分)	4 本時の学習のまとめ ・学習のまとめをする。 ・次時の学習内容を理解する。  5 終わりのあいさつ ・終わりのあいさつをする。	○本時の学習の振り返りと評価を行う。 ○次時は、手本の2人にもタイムに挑戦してもらうことと、全員が速さと正確さの向上を目指して練習することを伝える。  ○号令係にあいさつの促しをする。						

(3) 教室配置



《 メ モ 》